

授業科目名	解剖学実習 I	授業形態	演習	配当学期	1年（前期）
担当教員名	前谷 一旗	単位数	1単位	時間数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>○身体の構造について学びます。 ○筋・骨・神経・脈管の名称および位置関係について学びます。</p> <p>〔学習目標〕</p> <p>○筋・骨・神経・脈管の働きや互いの相互関係について理解する</p>				
授業回数	授業内容				
第 1 回	解剖学実習概論 解剖学の基礎知識（運動面と運動軸・関節運動）				
第 2 回	骨の名称と構造 上肢骨①肩甲骨・鎖骨				
第 3 回	骨の名称と構造 上肢骨②上腕骨・橈骨				
第 4 回	骨の名称と構造 上肢骨③尺骨・手根骨・手指骨				
第 5 回	骨の名称と構造 下肢骨①寛骨・仙骨と尾骨				
第 6 回	骨の名称と構造 下肢骨②大腿骨・脛骨				
第 7 回	骨の名称と構造 下肢骨③腓骨・足の骨				
第 8 回	筋の名称・起始停止・走行・支配神経 上肢筋①肩と上腕の筋				
第 9 回	筋の名称・起始停止・走行・支配神経 上肢筋②前腕の筋				
第 10 回	筋の名称・起始停止・走行・支配神経 上肢筋③手内在筋				
第 11 回	筋の名称・起始停止・走行・支配神経 下肢筋①（骨盤・殿部・大腿の筋）				
第 12 回	筋の名称・起始停止・走行・支配神経 下肢筋②（大腿後面・下腿の筋）				
第 13 回	四肢の神経・脈管				
第 14 回	骨の名称と構造 体幹の骨（環椎・軸椎・第4頸椎・第6胸椎・第4腰椎）				
第 15 回	筋の名称・起始停止・走行・支配神経 体幹の筋				
評価方法	定期試験				
教科書 参考図書	〔教科書〕 プロメテウス解剖学コアアトラス（医学書院） 標準理学療法学・作業療法学 解剖学（医学書院）				
	〔参考図書〕 からだの構造と機能（西村書店） 運動療法のための機能解剖学的触診技術 第2版 上肢（メジカルビュー社） 運動療法のための機能解剖学的触診技術 第2版 下肢・体幹（同上）				
履修上の 留意点	作業療法士を目指す上で基本となる解剖学の講義です。ここでの知識をしっかりと記憶に定着させることが重要になってきます。記憶する量も多いですが、根気強く繰り返し復習することが必要となってきます。				
メッセージ	骨や筋の名称など初めて憶える単語も多く大変ですが、作業療法士の礎となる科目ですのでしっかりと学んでください。				